

## ■2024年7月26日(金)【日韓次世代デジタル・ヒューマニティーズ(DH)フォーラム】

○ タイトル:「挑戦するデジタル・ヒューマニティーズ(DH)」

○ 日時:令和6年7月26日(金)13:00-15:30

○ 会場: 日文研セミナー室1

発言言語は英語、質疑応答は韓国語・日本語(通訳は質疑応答のみあり。日韓逐次通訳)

○ 主催: Digital-HUSS コンソーシアム(高麗大・淑明女大・嶺南大・忠南大・順天大融合人材養成事業団)、立命館大学アート・リサーチセンター、文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」(ARC-iJAC)、国際日本文化研究センター

○ 共催: 情報処理学会・人文科学とコンピューター研究会、高麗大学校文科大学

○ 概要:

日韓次世代デジタル・ヒューマニティーズ(DH)フォーラムは、デジタル人文学を研究する韓国と日本の学生/次世代研究者の成果を共有し、国際的ネットワークを形成して、この分野の研究と教育とを先導できるグローバル拠点の構築を目標にしている。

今回、Digital-HUSS コンソーシアムの学生達と立命館大学の学生達が、文学・美術・社会・政治・大衆文化などのそれぞれの問題関心にしがたって10個のテーマで研究成果を発表する。デジタル人文学に対する国際的視野を培い、持続的な共同成果を創出する契機になることを期待する。

○ プログラム:

総合司会: 李承垠(高麗大学校国語国文学科副教授) / 柳滄賢(高麗大学校中語中文学科助教授)

司会・通訳: 梁誠允(高麗大学校人文社会デジタル融合人材養成事業団研究教授)

13:00 開催挨拶 鄭炳浩(高麗大学校・Digital-HUSS コンソーシアム団長)

13:05 発表1 李娟優・柳賀英・許恩智(高麗大学校 日語日文学科)

「テキストデータの分析を通じて見た韓国人のコンテンツツーリズムの消費:「スラムダンク」事例を中心に (Consumption of Korean content tourism through text data analysis: Focusing on <Slam Dunk> Content Tourism)」

13:15 討論

13:20 発表2 戸塚史織(立命館大学文学研究科 行動文化情報学専攻 博士後期)

「日本における絵画のデジタルアーカイブと分析:太田記念美術館の浮世絵コレクションアーカイブの事例を中心に (Digital Archiving and Analysis of Visual Art in Japan: A Case Study of the Ukiyo-e Collection at the Ota Memorial Museum of Art)」

13:30 討論

13:35 発表3 朴繡顯・朴株賢(高麗大学校 中語中文学科)

「初期K-POPアイドルのストーリーワールド: ファンフィクションのテキストマイニングによるメンバー間の関係性 (Early K-pop idols' story worlds: The relationship between members based on Fan-fiction text mining)」

13:45 討論

13:50 発表4 立花唯翔(立命館大学文学研究科 行動文化情報学専攻 博士前期)

「容量を測る-SfM-MVSを利用した大甕の容量計測から見えること-Measuring capacity: what can be seen from measuring the capacity of a large jar using SfM-MVS)」

14:00 討論

14:05 発表5 李基焄・杜ナリン・申采沅(高麗大学校 言語学科)

「自然言語処理技法を活用した大韓民国進歩・保守政党のテキスト比較分析 (Comparative Text Analysis of South Korean Progressive and Conservative Parties Using NLP Techniques)」

14:15 討論

- 14:20 発表 6 Pittawat TAVEEKITWORACHAI (立命館大学情報理工学研究科 情報理工学専攻 博士前期)  
「AIによる物語：生成AIを使った神話ベースのビジュアルノベルの生成」(A Tale from AIs: Generating a Mythology-Based Visual Novel Using Generative AIs)」
- 14:30 討論
- 14:35 発表 7 朴涓秀 (高麗大学校メディア学部)・陸智完・金星彬・柳顯宗 (高麗大学校 言語学科)  
「AI生成テキストの文学的受容可能性の探求 (A Study on the Literature Acceptability of AI Generated Texts: Focusing on Modern Korean Poetry)」
- 14:45 討論
- 14:50 発表 8 李泰旻・李昞潤(高麗大学校 国語国文学科)・羅海濱 (高麗大学校英語英文学科)  
「韓国の口碑文学の様相とデータの現代的活用：デジタル・ウィキを通じた現代韓国口承文学の表現探求(The Modern Use of Data and Patterns of Korean Oral Literature: Exploring the Modern Representations of Korean Oral Literature through Digital Wiki)」
- 15:00 討論
- 15:05 発表 9 平野 理紗子(立命館大学文学研究科 行動文化情報学専攻 博士後期)  
「デジタルアーカイブによるデザイン事典の構築と展望(The Construction and Prospects of a Design Encyclopedia Database from Digital Archives)」
- 15:15 討論
- 15:20 発表 10 潘孝林・李俊姫 (高麗大学校 西語西文学科)  
「空間を超えてスペイン語を体験する：セマンティック・ウェブで見る特殊なラテンアメリカスペイン語(Experiencing Spanish Beyond Borders: Exploring Unique Latin American Spanish on the Semantic Web)」
- 15:30 討論
- 15:35 終了